



話 題

森に学ぶ ～小学校の総合学習と
緑地での自然環境教育の紹介～

名東自然倶楽部(公園愛護会)では2000年6月に極楽小学校児童を緑地案内して以来、様々な小中学校の自然環境教育への協力を行ってきました。2001年度には極楽小、貴船小、上社小、牧の池中の4校の総合学習プログラムに係わってきました。それらの倶楽部が係わってきた総合学習活動の一部をご紹介します。

総合学習に取り組んで (会員報告：巾 賢治)

この一年間の様々な総合学習活動をお手伝いしてきました。児童と共に学ぶことで倶楽部のレベルアップにつながる一方、子供たちから素晴らしい感性を分けてもらったことに、担当者一同あらためて感謝しています。

こうした素晴らしい体験の一方で課題もまだ残っています。第一に平日の人材不足です。これまで1クラス(児童30人)に1人の担当者を確保するのが精一杯でしたが、児童と同じ視点で応えるには1クラスに2人体制になればと思います。今年からはPTAや地域の人々にも積極的に関わっていただき、皆で協力してより充実した総合学習にしたいと思っています。ご協力宜しくお願いします。

極楽小と猪高緑地 (寄稿：極楽小学校 後藤先生)
～ 総合的な学習への取り組み ～

昨年来、極楽小学校の子供たちは名東自然倶楽部(公園愛護会)のご協力を得て、猪高緑地で総合的な学習に取り組んできました。

- 5月/クリーンキャンペーン(緑地の清掃)/全学年
- 6月/田植え/5・6年生
/学区の方のお話、大正琴の合奏/3年生
- 7月/自然観察会
- 9月/案山子(かかし)づくり
- 10月/稲刈り・はざ掛け/5・6年生
- 11月/極楽フェスティバル
- 1月/もちつき/5年生
- 2月/自然観察発表会/4年生
/感謝の会/6年生



平成13年度の目玉は、なんとと言っても米作りです。田植えの経験など無い子供たちは、恐る恐る足をぬかみの中へ滑らせ「つめた～い!」「きもちわる～い!」などと歓声をあげながら、慣れない手つきで苗を植えまし



た。日進の農家の方にもアドバイスを頂いて、思いのほか整然と出来上がった水田に、子供たちは収穫への楽しみを膨らませました。

実りの秋には、20本もの案山子を作り、案山子コンテストに出品して、「ユーモア賞」「生涯学習センター館長賞」などを頂きました。東海テレビの生中継の取材を受けたりもしました。

収穫したお米で、5年生はもちつき大会、6年生はひしもちを作って感謝の会を催しました。

11月の極楽フェスティバルでは2日間にわたって総合学習の成果発表を行いました。名東自然倶楽部の皆さんにも様々な場面で参加・協力いただきました。

こうした活動を通じて、子供たちは地域の良や地域の人々との交流を深め、良い成果へとつなげることが出来ました。



緑地で学んだことを教室で発表する小学生・中学生

特色ある教育活動を展開する学習”に

～体験教育ボランティアスタッフ募集～ (会員報告：横田 勝)

子どもに小さな自信を持たせる自然のなかでの体験活動。自然体験活動指導者スタッフによって、子どもも大人も楽しいおもしろい好きになる自然体験活動、地球と遊ぼう、自然と遊び、自然と話そう、自然に学ぶ。

自然からのおもてなしにふれあい、わかちあいと、一緒にわたくしたちと体験をしていると子どもたちは何気なく見過ごしていた自然に向かい、新たな発見・不思議・感動と、五感とところで気づき、輝いて思考、行動へと変化してくるのです。

一緒に行動して、初めての体験で、いろいろ考えて、夢をもって子どもたちは、自然から各々何かを感じて、創造力探究心へとつらなる素地支援への喜びがあります。おもしろい、楽しい遊びから真似ぶ＝学ぶ・誉める。感動を共有し自信を持たせ、自分を探せ、自然との一体感、子どもたちにわたくしたち人間も自然界の一部としての生命の大切さと「暮らしと環境」の自然と出逢わせ素晴らしいさを伝えるはじめての人かも、子どもたちは体験活動から学び・考え・研究・発表し今後何が出来るか。支援スタッフとして一歩前へ一緒に進むと忘れていたもの、忘れかけていた何かがあるのです。お仲間になって貴方のお力をお貸しください、自然体験活動教育ボランティアスタッフを募集中。

活動報告と予定

名東自然倶楽部 全体活動

問合せ連絡先：巾 賢治 電話 052-702-9511

4/20 総会があります。

4月20日(土) 午前 名東生涯学習センター

5/12 名東の日イベントで自然観察会など

今年も例年どおり自然観察会などを開催します。皆さん気軽に参加ください。

5/12 10時~12時 名東スポーツセンター横あずま屋集合

名東自然倶楽部 定例連絡会

毎月 第3土曜 10:00~12:00

名東生涯学習センター 会議室 (4/20は総会です)

自然観察グループ

名東区主催の自然散策会が以下の区内3緑地で開催されました。まだ寒い中、いずれも100人を超える多勢の参加があり、当倶楽部メンバーが案内しました。また、散策サポーター養成自主講座も開催しました。

猪高緑地 自然観察会

問合せ連絡先：堀田 守 電話 090-1279-5292

【報告】

12月8日 自然観察会を開催しました。8名

1月12日 自然観察会を開催しました。12名

2月9日 自然観察会を開催しました。8名

3月21日(春分の日) 自然散策会

区役所まちづくり推進部が主催の猪高緑地散策会に協力しました。178名もの参加者になり8班に分けて緑地内案内を行いました。テーマは「春を探そう」。塚ノ入り池ではツバメ、ピオトープ農園では、モンシロチョウも観察され雑木林復元地においては、参加者にトングリの苗を植樹してもらいました。

大勢でにぎわう集合場所

コナラの発芽



【予定】 原則として毎月第2土曜日に開催していきます。9:30~12:00 生涯学習センター前に集合。仲間を誘ってぜひ参加ください。

牧野ヶ池緑地 自然観察会

問合せ連絡先：巾 賢治 電話 052-702-9511

【報告】 2/17 名東区主催の自然散策会。95名もの参加者があり、冬の水鳥などを観察しました。

【予定】 毎月第4土曜日 9:30~12:00 公園事務所前に集合



明德緑地 自然観察会

問合せ連絡先：布目 均 電話 052-771-0396

【報告】 1/26(土)参加 12名 今年初めての観察会、まだ寒くて防寒着で武装して参加。冬芽と冬鳥を中心に観察。

2/23(土)名東区の自然散策サポート事業として観察会を実施。105名もの参加者が集まり、さすが。6班に分かれて13名のスタッフが案内しました。



3/23(土)桜を観察できました。ソメイヨシノ、オオシマザクラ、ヤマザクラ、そしてグラウンド下にはエドヒガン。

【予定】 毎月第4土曜日 (3/23、4/27、5/25)

明德のホームページができました。明德緑地紹介や観察会予定が見られます。(ピッピの会HP内)

<http://www.mdd.spacetown.ne.jp/~yokoseno/>

調査グループ

問合せ連絡先：岩元 一男 電話 052-702-4421

タマゴの季節

今年は、1月27日からアカガエルの産卵が始まりました。その後、緑地内の数ヶ所で確認しました。

トウキョウサンショウウオの産卵も1月24日より始まりました。今年は、産卵地の整備を尾張サンショウウオ研究会の会員の方々にも協力頂きました。産卵地の整備を行うようになってから少しずつ産卵数は増えてきています。



↑アカガエル卵塊(1/27)

しかし、とても残念なことですが、今年は何度か卵を盗られてしまっています。せっかく産卵数が増えたとはいえ絶滅寸前であることに変わりありません。トウキョウサンショウウオは、猪高緑地が健全な環境であることの指標生物です。産まれた場所が生活の最適な場所であり、不用意な移動もやめてください。さらに、採集して持ち帰ることは犯罪です。

ヒキガエルの産卵は3月10日より始まりました。昨年より2週間程早く確認しました。今年は、平均気温が高かったのでしょうか、各地で早かったという声を耳にします。

野鳥情報 日本野鳥の会の方々他から、ベニマシコ、トラツグミ、アオゲラ、オオタカなどの目撃情報をいただきました。ありがとうございました。今後も情報の提供をお願いします。



1月27日カンアオイの開花を確認しました。美しいとは言えませんが、ひっそりと咲く姿は不思議な花です。

いだかの森ネイチャー研究会

問合せ連絡先：青山裕子 電話 052-775-9461

いだかの森での活動報告

1月～3月はメンバーの日程調整ができず、個々で活動しましたのでその報告を載せます。また、牧野ヶ池、明德各緑地で野鳥観察をし、池ではオシドリやヨシガモを始め、カモウォッチングを楽しみ、林ではアカハラやアリスイ、アカゲラに出会えた喜びを報告します。

1月：ネイチャーゲーム「フィールドビンゴ」で冬の生き物と植物に気づき、観察。カブトムシの幼虫、ムカデ、ナメクジ、テントウムシ、カマキリの卵巣発見。

2月：ネイチャーゲーム「音いくつ」で林の小鳥達に耳を澄ます。数種類の小鳥たちが群れて移動する様に森の大切を思う。ベニマシコを観察。トラツグミの羽を頂く。何に喰われたのだろうか？

3月：ヒキガエルの観察。

小1時間も待っていると、カエルが水面に浮上。まるでカバのような目元が愛らしい。よく観ると下にもう1匹。ガマ合戦も本格化し産卵が終われば再び林にひきかえるとか。



「名東の日」名東ウィーク協賛事業

「自然とふれあう！親子で楽しむネイチャーゲーム」
 5月11日(土) 牧野ヶ池緑地西口広場D(定員30名)
 5月12日(日) 猪高緑地・花木園(定員30名)
 10:00～12:00 [受付9:30～] 参加費200円
 要申込：問合せ052-777-9272 (横田勝)

ネイチャーゲーム初級指導員養成講座

日程：6月7日(金)～9日(日)
 場所：豊橋市少年自然の家
 ※自然体験活動指導者リーダー資格取得可能

4月から6月の活動予定

第3土曜日 13:30～15:00 猪高緑地にて活動
 興味にある方は生涯学習センター前にお越しください。

新聞で紹介

猪高緑地のネイチャーゲーム活動が中日新聞3月24日日曜版18面「こどもタイムズ」で紹介されました。



「植物に見る幾何学美？」

森づくりグループ

問合せ連絡先：土方 恵夫 電話 052-703-2927

塚ノ杵池北 シダレザクラの周りの手入れ

今年に入ってから塚ノ杵池の北側、土手下の竹藪の除伐を行いました。竹藪を刈ると棚田の跡や土手の雑木林が現れて、かつての里山の風景が見事に復活しました。傍らには柿木や立派なシダレザクラの樹があって、季節の彩りを添えてくれる事でしょう。

復活した里山の風景→



シダレザクラとつぼみ↓



月例柴刈り会の予定

毎月第1土曜日 4/6(土)、5/4(土)、6/1(土)
 (毎週水曜日にも自主活動を行っています)
 午前9:00～11:00 名東屋外プール前(駐車場)集合
 服装：長袖、長ズボン、帽子、厚底靴、軍手
 持ち物：水筒、タオル、防虫スプレー
 (お持ちの方は)鎌、ノコギリ、剪定はさみ等
 ※雨天時は原則として中止し、翌日を予定します。

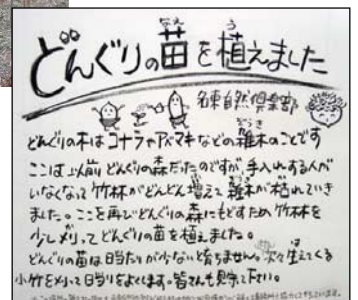
どんぐりの植樹をはじめました。

問合せ連絡先：藤森 幹人 電話 090-7618-5426

棚田の上手にある井堀下池の西側で名東土木事務所の協力のもと雑木林の復元活動を行っています。昨年1月に竹を除伐したところに、芽を出したばかりのどんぐりを移植しました。2/26に約50株、3/21は自然散策会の参加者に協力してもらって約100株のどんぐり苗を植えました。



した。長く竹藪だったため土が痩せて乾燥した過酷な場所ですが気長に復元活動を続けていきます。



炭焼きグループ

問合せ連絡先：松岡 俊男 電話 052-701-1547

月例炭焼き会の報告

今年に入って1/12、2/9、2/19、3/9と4回の炭焼きを行いました。特に2/19は名古屋市役所と名東土木事務所から見学者が16名訪れ、定例会とは別に実施しました。



炭焼き仲間たち

春の炭焼き予定

4～6月の炭焼き会の予定は以下のとおりです。
7～9月の夏場はお休みします。

平成14年 4/13(土)、5/11(土)

5/11は「名東の日」行事との調整があります。

時間：概ね午前8時～午後4時(途中参加も可)

場所：公園資材置き場(上社中学の東隣)

会費：300円(竹炭の土産付き)

昼食は各自持参、作業の出来る服装、軍手等

※当日は竹材の運搬、竹割り等もあります。のこぎりやナタ等をお持ちの方はご持参ください。

※当日雨天は翌日に順延します

猪高緑地観察会の参加者から俳句をいただきました。

風に乗る 風に流され 燕来る
初燕 還暦よりの 仲間入り
作者 あましろ 青木

田んぼグループ

問合せ連絡先：堀田 守 電話 090-1279-5292

今年もお米づくりが始まります。

いたかの森棚田で今年も米づくりが始まります。今年14のグループから申込があり、3/10に各代表者が集まって連絡調整会議を行いました。

次回の会合は4/7(日)14:00～名東生涯学習センターです。

その他のお知らせ

猪高緑地のホームページができました(再掲)

猪高緑地の自然や名東自然倶楽部の活動などを紹介したホームページを倶楽部会員の横田勝さんが個人的に作成、公開しています。素晴らしい内容なので皆さんも是非アクセスしてみてください。

<http://i-will.jp/yoko/idaka/>

塚ノ杵池に下りる道に泥止め柵を設けました。

塚ノ杵池では雨が降ると沢山の泥水が西側の道から流入して水質を悪くします。釣り人に踏まれてできた池に下りる道が排水溝のように泥道となるためです。集中する雨水を分散するために泥止めの柵を設けました。まだ1箇所の試行ですが効果があれば梅雨までに増やしていきたいと思えます。

(調査グループ 岩元)



編集後記

3月に入って朝早くからタケノコ採りをする人を見かけます。なかには自分で食べきれない程の量を抱えている人たちもいます。どこかに売っているのでしょうか。勢子坊など美しい竹林ではタケノコが残らなくて、竹林の世代交代が進まず古い竹ばかりになってきています。タケノコを採る人こそ、次世代のタケノコを残して美しい竹林を維持していく事を考え、採るだけでなく年間の世話をしたいと思うこの頃です。(編集係)



参加者募集

名東自然倶楽部はいくつかのグループに分かれて活動を行っています。興味のある方はいずれかの活動にご参加ください。

↑顔のようなクズの冬芽。春になってツノが大きくなってきた

名東自然倶楽部全体への 連絡・問い合わせは
堀田 守 電話 090-1279-5292
巾 賢治 電話 052-702-9511 FAX752-9500
この「森たより」へのご意見は編集係(藤森)まで
mikihito@cs-f.bias.ne.jp 電話 0561-61-5188

